

# 「あいこう・ふなこ9条の会」ニュース

## あらたな戦前にさせない！守ろう平和といのちとくらし

5月3日憲法記念日  
有明防災公園（江東区）に2万5千人

憲法施行から76年を迎えた3日、憲法を守り生かそうと全国で集会やデモが行われました。東京・有明防災公園で開かれた集会には、2万5000人（主催者発表）が参加。厚木からも10人が参加しました。

集会実行委員会の高田健さん（総がかり行



有明防災公園 5月3日



有明防災公園 5月3日

動実行委員会共同代表）

は、岸田政権は敵基地攻撃能力の保有を明記した安保3文書を閣議決定するなど戦争の準備をしているが、「やるべきは平和の準備です」と強調。岸田首相が来年9月までの任期中に改憲を目指すと言ったことに触れ、「全国でたたかい、阻止しよう」と呼びかけました。

集会では、立憲民主党の西村智奈美代表代行、日本共産党の志位和夫委員長、れいわ新

選組の榊万里共同代表、社民党の福島瑞穂党首が壇上からあいさつし、参加者と一緒壇上から「敵基地攻撃能力いらない」などと書かれたプラカードを掲げました。集会後、パレードを行いました。

同じ時間帯に本厚木駅北口広場でも宣伝



本厚木駅北口広場 5月3日

5月3日の有明防災公園の集会と呼応して、本厚木駅北口広場では自前のプラカードをかかげ、25人が参加して40分間宣伝をおこないました。6人がマイクで訴えました。

通りかかった学生風の若い男性に9条改憲に反対する署名を呼び掛けると、「自分は9条を変えて先制攻撃できるようにしたほうが、日本は平和でいられると思う」という答え。「日本が先制攻撃したそのあとどうなる？相手国も反撃してくるよね」「はい、もっと撃てばよいと思う」「そうすると相手国を上回るように、莫大な税金投入して、軍事力強化の果てしない競争になるよね。日本の経済が保てると思う？」若い男性「もう少し考えてみます」と急いで信号を渡って行きました。「憲法9条は、戦争し

ないための知恵の結晶。76年間戦争させなかったのだから。底力はすごいよ」と、そこまで話したかったのですが、世論調査の結果は、軍拡、9条改憲が増えています。メディアに煽られ大軍拡はやむなしとしている人に対して、今を「あらたな戦前」にさせないために、私たちはもつと対話を広げなければと思いません。署名や宣伝を強めて、世論を変えていきましょう。



### ピースリレー-inあつぎ

日時:5月14日(日) 11:00~12:00

場所:本厚木駅北口広場

各自プラカードなどご持参ください。

# 金平茂紀さん講演

## 「殺すな！報道の自由2023」

4月27日（木）厚木市文化会館小ホールで、ジャーナリスト金平茂紀さんによる講演会「殺すな！報道の自由2023」が開催されました。主催は厚木市九条の会ネットワー、210人が参加しました。

金平さんは、2022年は歴史の分岐点となる事件が二つ、ロシアによるウクライナ侵略と、7月8日の安倍元総理の殺害事件を挙げました。

ロシアによるウクライナ侵略は、トルコやインド、中国が仲裁に入るも膠着状態、戦争の長期化は避けられないと語ります。一方、岸田政権は、ウクライナが侵略されたのはウクライナの防衛力が弱かったからだという論調をふりまき、火事場泥棒的に一気に日本を「戦争のできる国」に変えようとしていると強く非難しました。



さちこ

最後に金平さんは、先輩ジャーナリスト筑紫哲也さんが語った言葉「権力の監視役」「少数派であることを恐れない」を大事にしてるとし、「皆さんは少数派、少数派は黙ったらおしまいですよ」と私たちへのエールで締めくくりました。

# 太陽光発電のしくみ

## チョッとサイエンス

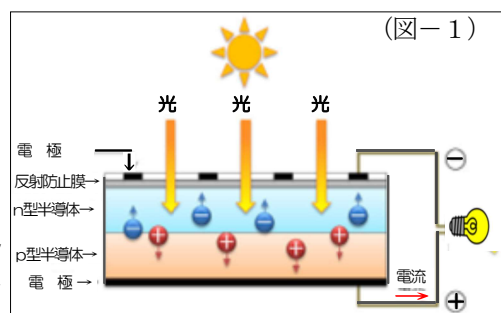
再生可能エネルギーの発電方式にはいくつかの種類がありますが、最も普及していて身近なものは太陽光発電でしょう。そこで、今回はその発電の仕組みについて調べてみようと思います。現在主流となっている多くの発電方式「火力・原子力・水力・風力・地熱など」は、全て“機械的”な発電の仕組みを使ったものであり、共通して「発電機（タービン）」を動かすことにより、発電を行っています。これらの発電の相違は、タービンを回すための原動力が何かによります。一方、太陽光発電はこのような動力は使わず、物質の物理学的な仕組みによる“発電”であるのが特徴です。

### 光を電気に変える仕組み

太陽の光が金属の表面に当たると光子（光の粒）のエネルギーが金属原子の電子に与えられて電子が放出されます。この電子は金属の中を自由に移動することができます。この現象を光電効果と呼びます。

太陽電池は、「n型半導体」と「p型半導体」という2種類の半導体をはり合わせて作られています。太陽電池に光が照射されると光電効果に従って、n型半導体にはマイナスの電気を帯びた「電子」が、p型半導体にはプラスの電気を帯びた「正孔（せいこう）」が集まり、プラス極とマイナス極が形成されます。すると、電子が導

線を伝わって移動するようになるため電気の流れが生じます。これが太陽光発電で電気を発生させる仕組みです。



太陽電池によって生まれる電力は直流なので、パワーコンディショナによって、一般に利用できる交流電力（電力会社が供給するのと同じ）に変換されます。

### 太陽光発電設備を設置してみませんか？

岸田政権はGX（グリーントランスフォーメーション推進法）を可決しましたが、その中でカーボンニュートラルのためと言って、原発への回帰を鮮明にしました。温暖化対策としてCO2排出を少なくすることは大切ですが、原発は一度事故を起こすと、その影響は計り知れません。そのような危険なものを使い続けるのではなく再生可能エネルギーの普及こそが急がれています。太陽光発電設備は環境さえ許せば、どこの家庭でも設置可能です。この際、未設置の読者の皆様も是非ご検討されてみてはいかがでしょうか？

市川隆雄